

作成日：令和7年3月15日

## 法人（事業所）理念

利用児童及びその保護者の意思及び人格を尊重し、利用児童及びその保護者の立場に立った適切な障害児通所支援事業に係る児童発達支援事業にかかるサービスを提供することを目的とします。

## 支援方針

障害児の育成を助長し福祉の増進を図るため、障害児が日常生活における基本動作を習得し、及び集団生活に適應することができるよう、当該障害児の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切な指導及び訓練等を行います。また、地域とのつながりを重視し、保健・福祉・医療及び教育関係機関との連携を図ります。なお、事業を進めるにあたっては関係法令等を遵守します。

## 営業時間

8時30分～17時15分

## 送迎実施の有無

希望により、事業所の所有する車両により、本会が運営することも園との間の送迎を行います。

## 発達支援 本人支援 （5領域）

子どもの「たのしい!」「できた!」「もっとやりたい」を大切に!

### ① 健康・生活

- ◇ **ねらい** 健康状態の維持・改善、基本的な生活スキルの獲得、生活のリズムや生活習慣の形成
- ◇ **支援方法** 健康な支援を送ることを目標とした取り組みを行います
- ◇ **取り組み** 挨拶・朝の身支度（シール貼り、持ち物の片づけ）・帰りの身支度・服の着脱  
身だしなみ・手洗い・活動の片付け・自分の気持ちを表出する・クッキング

### ② 運動・感覚

- ◇ **ねらい** 運動・動作・姿勢保持の向上、動作の確認の活用、保有感覚の総合的な活用、感覚特性への対応
- ◇ **支援方法** 運動と感覚を向上させることを目標とした取り組みを行います
- ◇ **取り組み** 体操・リトミック・運動器具を用いた活動・手先を使った活動・感触・リズム・ボディ イメージ  
お絵描き・運筆・ハサミ

### ③ 認知・行動

- ◇ **ねらい** 認知の発達と行動の習得、空間・時間・数量・大小・色・重さの概念の形成、対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得
- ◇ **支援方法** 認知したものを行動につなげるための取り組みを行います
- ◇ **取り組み** 大小、色、形、数、重さ、時間、空間・時制の理解・視覚・感覚・触覚等の感覚を用いた活動  
認知した情報を行動につなげ、適切に処理する・周囲の状況をつかむ

### ④ 言語・コミュニケーション

- ◇ **ねらい** 言語の形成と活用、言語の受容及び表出、コミュニケーションの基礎能力の向上、コミュニケーション手段の選択と活用
- ◇ **支援方法** 言語とコミュニケーションを円滑にするための取り組みを行います
- ◇ **取り組み** 歌・絵本・語彙の習得・ジェスチャーや言葉を使って相手に伝える  
話している人の方を見る・聞いた質問に答える・自分の思いや要求を伝える

### ⑤ 人間関係・社会性

- ◇ **ねらい** 他者との関わり(人間関係)の形成、自己の理解と行動の調整、仲間づくりと集団への参加
- ◇ **支援方法** 人間関係を通じて社会性を育むことを目標とした取り組みを行います
- ◇ **取り組み** 愛着行動の形成・ふれあい遊び・模倣遊び・集団遊び・順番・勝負の受容・友達と相談する  
当番活動・集団に参加するための手順やルールを理解、気持ちや情動の調整

## 家族支援

お子様の発達状況や理解に向けた相談援助、家庭でのお子様への関わり方・ご兄弟の相談など、保護者の方が前向きに安心して子育てが行えるように寄り添った支援を行います。

## 移行支援

就園、就学先への移行を見据え保護者の方と一緒に支援目標を考え取り組んでいきます。  
また、必要に応じて各教育機関等連携を取り、スムーズに移行できるようにサポートします。

## 地域支援・地域連携

地域の中で安心して過ごせるよう地域への散策活動や公共施設を利用し、季節の行事の中でもいろいろな人との関わりを深めています。必要に応じて関係機関等と連携を図っていきます。



## 主な行事

一年を通して様々な行事を知り、五感を存分に生かしながら、四季を感じられる経験を大切にしています。

### 春



### 秋



### 夏



### 冬



## 職員の資質向上

職員のスキルアップを図るために、事業所内の研修やミーティングの時間を大切にしています。また、外部研修・勉強会も積極的に行っています。

### 感染対策



### 防犯

